

## 今後の進め方について（案）

### 1 これまでの取組み成果（令和3年度～）

- 部会の設置・開催による洋上風力発電を取り巻く現状等の把握
- 部会での議論（課題の抽出と対応の方向性の整理）を通した理解促進
- 検討を進めていく想定海域の設定
- 酒田市沖実証事業（NEDO）の進捗状況確認及び情報共有
- 漁業協調策・振興策の方針検討に向けた漁業者（海面）勉強会開催

### 2 今後の進め方（予定）

- これまでの取組み成果と来年度以降の進め方を、研究・検討会議に報告
-  「有望な区域」へ整理されることを目指し、国に情報提供

#### （来年度以降の進め方）

(1) 研究・検討会議（酒田部会）の継続	(2) 有望な区域に整理された場合 ⇒ 法定協議会の設置
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講演会や説明会を開催し、漁業者や地域関係者への理解を浸透           <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業者（海面・内水面）向け講演会</li> <li>・漁業協調策等検討会（海面・内水面）</li> <li>・住民説明会、地域振興セミナー等々</li> </ul> </li> </ul>	<p>＜法定協議会構成＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県、関係市町、関係漁業者団体等の利害関係者、学識経験者等</li> </ul> <p>＜協議内容等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 促進区域の指定に向けた関係者の議論・調整</li> <li>○ 事業者公募占用指針の策定に向けた地元意見の反映           <p style="text-align: right;">➡ 関係者間の合意形成</p> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 法定協議会の開催状況等について情報提供・意見交換</li> <li>○ 地元意見をくみ上げ、法定協議会の議論等に反映</li> </ul>	